

第190回 日本医学放射線学会 九州地方会
第 55 回 日本核医学会 九州地方会
第 2 回 日本核医学会 九州・沖縄支部会

プログラム

会 期：令和2年2月8日(土)・9日(日)

**会 場：アバンセ（佐賀県立男女共同参画センター・
佐賀県立生涯学習センター）**

会 長 入江 裕之

事務局：佐賀大学 医学部 放射線医学教室

〒849-8501 佐賀市鍋島5丁目1番1号

TEL：0952-34-2309 FAX：0952-34-2016

—— 会場のご案内 ——



1. JR佐賀駅から徒歩で10分

JR佐賀駅の南口から200メートルほど進み「駅前交番西」交差点を右折、そのまま400メートルほど進み「神野東一丁目」(国道264号線が交差)付近で左前方にアバンセ(薄いピンク色の4階建)が見えます。

2. JR佐賀駅からバスで

佐賀駅バスセンター2番乗り場から行先番号58番の「中折・クレオパーク鍋島」行き又は59番の「鍋島駅・医療センター」行き(20分～60分おきに運行、所要時間5分程度、大人運賃160円)に乗り、「どん³の森前」バス停で下車してください。どん³の森の緑地帯にアバンセ(薄いピンク色の4階建)が見えます。

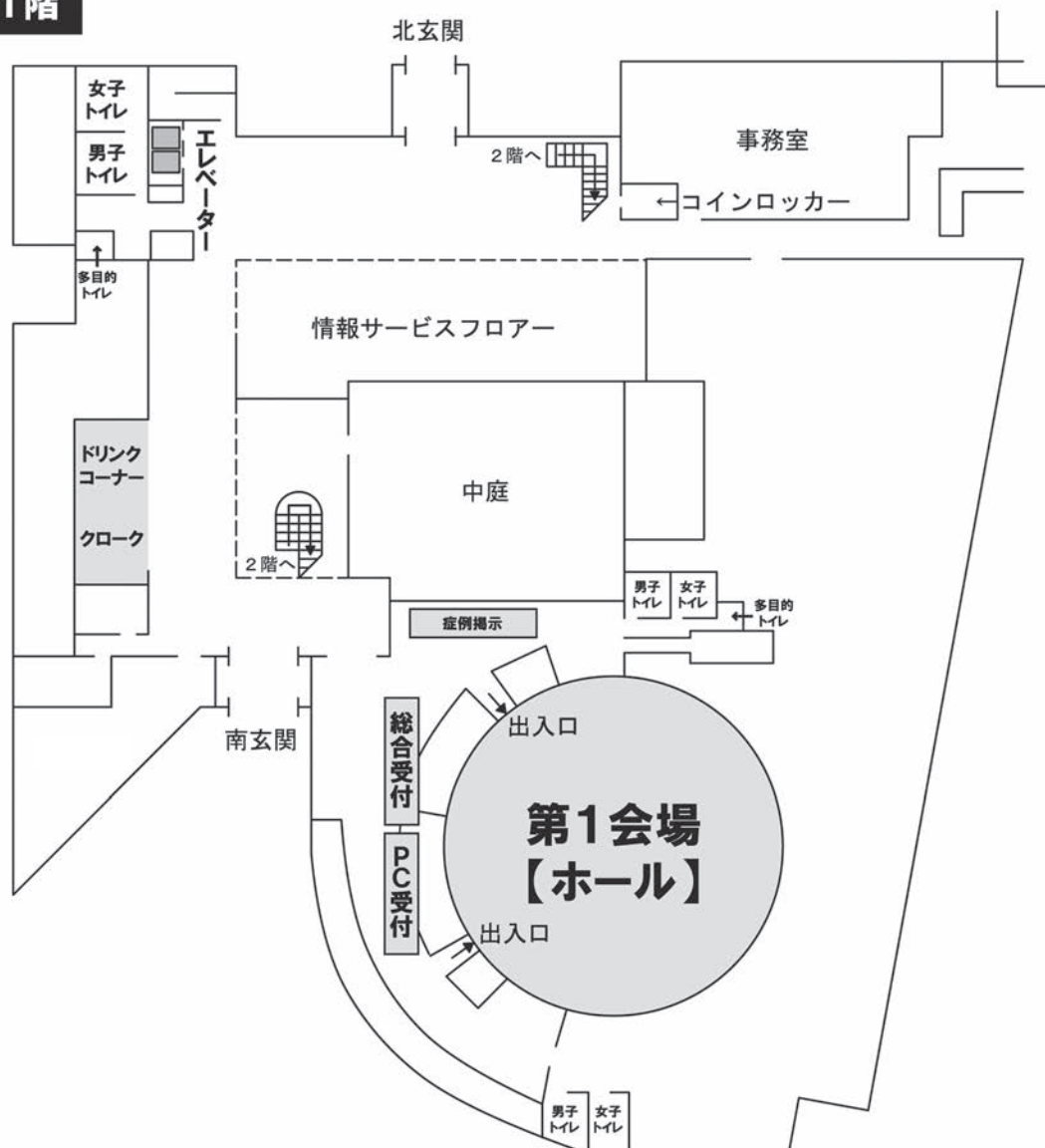
3. 佐賀大和インターチェンジから車で

国道263号線を佐賀市街方面へ5キロほど進み「国立病院前」交差点(右手にSAGAサンライズパーク、国道34号線との立体交差)を通過、直後の「機動隊前」交差点を右カーブして道なりに進み、1キロ先のJR長崎本線の高架を通過、200メートル先の「神野東一丁目」交差点を右折し一方通行の標識に従って、「どん³の森」周回道路に入るとアバンセ(薄いピンク色の4階建)が見えます。

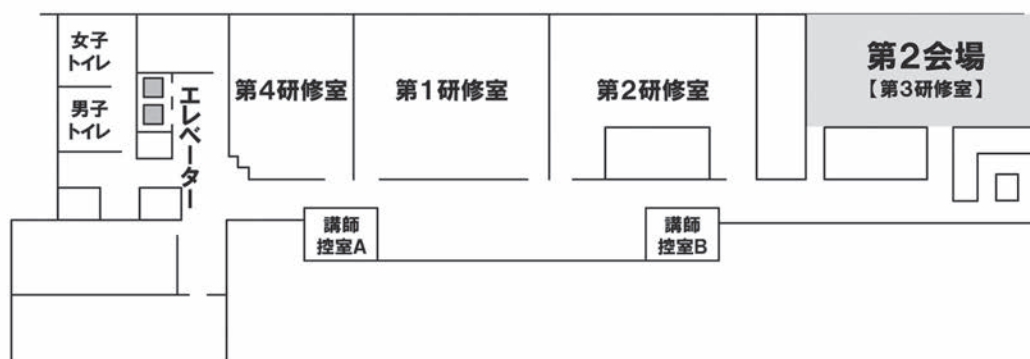
※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

●会場案内図

1階



4階



お知らせとお願い

1. 一般演題の口演時間は発表5分（2例以下の症例報告は4分）、討論2分です。時間厳守をお願い致します。
2. 発表形式はPCプレゼンテーションのみです（Windows 10）。下記の要領で発表データを当日ご準備ください。ご自身持ち込みのPCでのプレゼンテーションには対応できません。光学スライドやビデオも使用できません。スクリーン及びプロジェクターは1台です。枚数制限はありませんが、時間内に発表が終了するようにご注意ください。
 - 発表データはPowerPoint 2007、2010、2013、2016、2019 Windows版に対応しています。Macintoshで作成された方は、Windowsフォーマットに変換後、あらかじめWindows上での動作確認をお願い致します（受付用PCには変換機能はございません）。
 - メディアはUSBメモリでお持ちください。
 - CD-R、MO、ZIP、FDD等は受付できません。
 - メディアに保存した発表データが他のPCでも認識できることを事前にご確認ください。
 - 動画は使用できません。Windows標準ではない特殊と思われるプラグインやフォントの使用はご遠慮ください。音声、効果音は会場のスピーカーには出力できません。
 - ファイル名は、例のように「演題番号 発表者名（姓）」とつけてください。文字はすべて半角英数字をご使用ください。また、PowerPoint書類であることを示す拡張子（.ppt）をつけてください。なお、演題番号はプログラムに記載されている番号です。

例） 演題番号 47 発表者 山田太郎のファイルの場合 → 47YAMADA.ppt
3. 発表セッションの開始60分前までに、『PCデータ受付』にて受付を済ませ、発表データの確認を行ってください。尚、2日目最初のセッションの演者の方は、できるだけ前日のうちに受付及び動作確認を行って頂けますようご協力をお願い致します。
4. 当日、会場においてはデータの修正用PCは準備致しません。修正される方は、各自ご準備ください。
5. 口演時のPC操作は演者で行って頂きます。演台にキーボード、マウス、モニターを準備致します。
6. 発表データは、学会終了後事務局で責任を持って消去致します。
7. 持ち込みデータはあらかじめウイルスチェックを必ずお願い致します。

その他

1. 会場受付にて、会場整理費（会員、非会員共に1,000円）をお支払いの上、ネームカードをお受け取りください。受付方法はカードリーダーでの受付となります。カード（会員証）をご持参ください。カードをお忘れの方は芳名録の記入をお願い致します。
2. 2月9日（日）の受付は会場の都合により9：00から行います。それより前には会場に入れませんので、ご注意ください。
3. 世話人会は2月8日（土）18：00から第2会場にて行います。
4. 総会は2月9日（日）9：15から第1会場にて行います。
5. 教育講演は2月8日（土）15：10から第1会場にて行います。（講演終了後、領域講習の受講証を配布します。）
6. 特別講演は2月9日（日）11：05から第1会場にて行います。（講演終了後、領域講習の受講証を配布します。）
7. ドリンクコーナー以外、会場内は飲食禁止です。アバンセ館内はすべて禁煙です。ご協力をお願い致します。

日 程

2月8日 (土)		
第1会場 (ホール)		
13:00 ~ 13:05	開会の辞	
13:05 ~ 13:43	脳神経・頭頸部1	座長: 東 美奈子 (宮崎大)
13:43 ~ 14:17	脳神経・頭頸部2	座長: 上村 清央 (鹿児島大)
14:17 ~ 14:53	肝胆膵など	座長: 坂本 桂子 (福岡大)
15:10 ~ 16:10	教育講演	
16:25 ~ 17:40	症例検討会	
第2会場 (第3研修室)		
13:05 ~ 13:44	核医学1	座長: 白石 慎哉 (熊本大)
13:44 ~ 14:24	核医学2	座長: 磯田 拓郎 (九州大)
14:24 ~ 14:54	呼吸器・心大血管	座長: 長山 拓希 (長崎医療センター)

2月9日 (日)		
第1会場 (ホール)		
9:15 ~ 9:30	総会	
9:30 ~ 10:13	泌尿生殖器	座長: 石神 康生 (琉球大)
10:13 ~ 10:51	消化管・その他	座長: 安座間真也 (佐賀好生館)
11:05 ~ 12:05	特別講演	
12:05 ~ 12:10	閉会の辞	
第2会場 (第3研修室)		
9:30 ~ 9:56	治療1	座長: 辻 千代子 (久留米大)
9:56 ~ 10:22	治療2	座長: 板谷 貴好 (大分県立病院)
10:22 ~ 10:52	骨軟部	座長: 轟木 陽 (産業医大)

2月8日(土)

第1会場(ホール)

開会の辞

13:00 ~ 13:05

脳神経・頭頸部1

13:05 ~ 13:43

座長: 東 美奈子(宮崎大)

1. 比較的高齢で発見された中枢性神経細胞腫の一例 (発表4分)
九州労災病院・放: 高橋 浩平、下川 知美、中西 麻子、永尾 英毅、
桑野 晴夫
同・脳外: 芳賀 整、井上 大輔、白水 寛理
同・病理: 榎原 康亮、丈達 真央
2. 免疫チェックポイント阻害薬による下垂体炎の1例 (発表4分)
琉球大・放: 嘉陽安美子、山城 恒雄、村山 貞之
3. 角膜潰瘍を契機に発見された両側三叉神経欠損症の一例 (発表4分)
福岡市民病院・放: 下村悠太郎
福岡こども病院・放: 川村 暢子、増田 杏奈
同・小児神経科: チョン・ピン・フィー、吉良龍太郎
4. 高速DCE-MRIを用いた薬物動態解析による下垂体巨大腺腫患者における正常下垂体の同定 (発表5分)
鹿児島大・放: 日高 誠也、上村 清央、中之蘭良太、中條 正典、
米山 知秀、マニシャ ボハラ、吉浦 敬
鹿児島大・臨技放: 岩永 崇
シーメンス: 今井 広
5. 頭部IVR後に出現した高吸収域の原因判別における2層検出器スペクトラルCT(DSD-CT)の有用性の初期経験 (発表5分)
宮崎大・放: 服部 洋平、東 美菜子、門田 善仁、平井 俊範
同・脳外: 竹島 秀雄
6. 耳下腺原発リンパ上皮癌の1例 (発表4分)
別府医療センター・放: 池 俊浩、松浦 秀司、山口 俊博
同・耳鼻咽喉科: 森山 正臣
同・病理: 吉河 康二

脳神経・頭頸部2 13:43 ~ 14:17

座長: 上村 清央(鹿児島大)

7. 特徴的な画像所見を示したメロシン欠損型先天性筋ジストロフィの1例 (発表4分)
福岡大・放: 城間 勇生、高野 浩一、日隈由紀枝、谷 知允、
肥田 浩亮、吉満 研吾
同・小児: 藤田 貴子

8. VISIBLE法と深層学習を利用した転移性脳腫瘍の検出 (発表5分)

九州大・臨放：菊池 嘉朋、梅尾 理、菊地 一史、桃坂 大地
同・分イ：樋渡 昭雄
フィリップス：小原 真

9. SPMを用いた全身性エリテマトーデス（SLE）における脳容積の検討 (発表5分)

産業医大・放：竹下 洋平、渡邊 啓太、福満 智史、真崎 弘美、
井手 智、興梠 征典
同・一内：大久保直紀、岩田 慈、中山田真吾、田中 良哉

10. 頭頸部癌リンパ節転移再発に対するテクスチャ解析を用いた定量化の初期検討 (発表5分)

久留米大・放：久木山智子、田上 秀一、内山 雄介、田中 法瑞、
安陪 等思
同・耳鼻咽喉科・頭頸部外科：小野 剛治、梅野 博仁

11. 頭頸部膿瘍の診断における2層検出器スペクトラルCTの有用性の検討 (発表5分)

宮崎大・放：井手 貴一、東 美奈子、門田 善仁、平井 俊範

肝胆膵など 14:17 ~ 14:53

座長：坂本 桂子（福岡大）

12. 著明な脂肪を含有した肝細胞癌の1例 (発表4分)

福岡大・放：角田奈帆子、坂本 桂子、伊東 絵美、浦川 博史、
吉満 研吾
同・病理：濱田 義浩、鍋島 一樹
同・消外：石井 文規
同・消内：横山 圭二

13. 免疫チェックポイント阻害薬使用中に発症した胆管炎の2症例 (発表4分)

九州中央病院・放：日野 将吾、添田 博康、花田 清彦
同・呼内：中富 啓太

14. 膵腺扁平上皮癌の一例 (発表4分)

済生会熊本病院・放：中山 美里、門田 正貴、遊佐 瞳、長谷川秀水、
安田 剛、重松 良典、荒川 昭彦
同・消内：今村 治男
同・外科：高森 啓史
同・病理：神尾多喜浩

15. 脾 Littoral cell angioma の一例 (発表4分)

聖マリア病院・放：小倉 琢嗣、松浦 泰雄、小森 哲士、山之内寅彦、
小栗 修一、桂木 誠
同・外科：緒方 俊郎
同・病理：木村 芳三、檜垣 浩一

16. 脾 Sclerosing angiomatoid nodular transformation (SANT) の一例 (発表4分)

福岡赤十字病院・放：楠 正興、松尾 芳雄、新堀 裕子、田中 祐子、
川野 倫作、松延 亮
同・外科：安井 隆晴、永井 英司
同・病理：北原 大地、西山 憲一

17. 肝アミロイドーシスの1例

(発表4分)

白石共立病院・放：米倉 卓尚、松本 幸一

教育講演（日本核医学会 九州・沖縄支部会） 15:10～16:10 佐々木雅之（九州大）

「心臓核医学 update」

1. 虚血性心疾患における心筋血流定量の考え方

熊本大学大学院生命科学研究部放射線診断学分野 白石 慎哉 先生

2. 心臓核医学の最前線

福岡大学病院放射線部第二 長町 茂樹 先生

症例検討会 16:25～17:40

司会：山口 健（佐賀大）
西原 正志（佐賀大）

第2会場（第3研修室）

核医学1 13:05～13:44

座長：白石 慎哉（熊本大）

18. CISCORE偽陽性のアルツハイマー型認知症（AD）における後頭葉血流の特徴 (発表5分)

福岡大・放：本田 学、長町 茂樹、野々熊真也、高野 浩一、
吉満 研吾
同・精神：飯田 仁志、尾籠 晃司
同・神内：坪井 義夫

19. DAT-SPECT上、左右差を認めるパーキンソン症候群における橋血流の左右差 (発表5分)

福岡大・放：田中 慎二、長町 茂樹、野々熊真也、高野 浩一、
吉満 研吾

20. Analogue PET/CT、Digital PET/CT撮像装置における動脈FDG集積の比較検討 (発表5分)

福岡記念PET・放：金子恒一郎
九州大・臨放：馬場 真吾、磯田 拓郎
九州中央病院・放：添田 博康、花田 清彦
福岡記念病院・放：石岡 久和

21. 甲状腺癌術後の放射性ヨウ素内用療法にて高度肺集積と著明なリンパ球減少を来した一例 (発表4分)

熊本大・放：城 亜希、小笠原浩司、白石 慎哉、中川 雅貴、
津田 紀子、池田 理
同・保：坂本 史、富口 静二

22. ^{99m}Tc -macroaggregated albumin (MAA) を用いた肺血流シンチグラフィにて椎体に高集積を示した上大静脈症候群の1例 (発表4分)

九州大・放：磯田 拓郎、馬場 眞吾、丸岡 保博、北村 宜之、
眞鍋 裕介、西江 昭弘
同・保健：佐々木雅之

23. FDG-PET/CTで診断に至った再発性多発軟骨炎の一例 (発表4分)

福岡和白病院・放：森崎 貴博、田代 城主、本間 穰、江本 拓也、
上野 雅子、竹吉 正文、中野 敬太
同・内科：田口 文博

核医学2 13:44 ~ 14:24

座長：磯田 拓郎 (九州大)

24. 体動補正機能を用いたFDG-PET/CT肺病変撮像の有用性：息止め撮像との比較 (発表5分)

九州大・臨放：北村 宜之、馬場 眞吾、磯田 拓郎、丸岡 保博、
眞鍋 裕介、神谷 武志、西江 昭弘
同・保健：佐々木 雅之

25. Octave環境下SPM12の使用経験-脳領域核医学・VBMにおけるMatlabとの互換性と計算再現性の現状 (発表5分)

鹿市病・放：中別府良昭、中山 博史、瀬之口輝寿、山岸 良司、
佐竹 有貴
同・技：仮屋 愛紀、藤野 直人、西元 辰也
鹿大・放：吉浦 敬

26. 甲状腺乳頭癌術後のI-131シンチグラフィで転移と紛らわしかった胸腺嚢胞の一例 (発表4分)

鹿児島大・放：矢野えりな、神宮司メグミ、中條 正豊、谷 淳至、
吉浦 敬
同・病理：北園 育美
同・甲状腺外科：中条 哲浩

27. 心筋虚血診断における位相解析指標とANN値との関連 (発表5分)

宮崎大・放：寺田 珠沙、水谷 陽一、平井 俊範
福岡大・放：長町 茂樹
宮崎大・循内：鬼塚 久充

28. Platypnea-orthodeoxia症候群の1例 (発表4分)

高木病院・放：武下 剛、大塚 貴輝、荻原 親子、菊野 基幸、
富永由紀子、工藤 祥
同・循内：山本 唯史
同・呼内：川浦 太、小野 瞳、林 真一郎

29. 異なるFDG-PET/CT検査装置間のSUV値に関する検討 (発表5分)

宮崎大・放：水谷 陽一、寺田 珠沙、平井 俊範

30. 羊水塞栓症の一例

（発表4分）

琉球大・放：塩谷 紫、山城 恒雄、山形 航、伊良波裕子、
村山 貞之
同・産婦人科：新田 迅

31. 非典型的な画像所見を呈したニューモシスチス肺炎の一例

（発表4分）

済生会福岡総合病院・放：小田 剛、岡本 大佑、前村 大將、鳥羽 隆史、
松本 俊一
同・呼内：綿屋 洋
同・病理：加藤 誠也

32. Combined large cell neuroendocrine carcinoma の一例

（発表4分）

九州大・臨放：村山佑里子、神谷 武志、鷺山 幸二、山崎 誘三、
樋田 知之、松浦由布子
同・保健：藪内 英剛
同・消化器・総合外科：田川 哲三
同・呼吸器科：岡本 勇
同・病理：伊地知佳世

33. CTによる心筋細胞外容積分画解析が潜在性心アミロイドーシスの検出に有用だった心房性不整脈の一例

（発表4分）

熊本大・画診：小林 直樹、尾田済太郎、木藤 雅文、井上 泰平、
永山 泰教、中浦 猛、池田 理

34. 腹部大動脈瘤破裂EVAR後に生じたtype II endoleak からの出血に対し塞栓術を施行した1症例

（発表4分）

鹿児島大・放：鮎川 卓朗、林 完勇、中村 信哉、藤崎 陽介、
吉浦 敬
同・心臓血管外科：川井田啓介、山本 裕之

2月9日（日）

第1会場（ホール）

総会

9:15～9:30

泌尿生殖器

9:30～10:13

座長：石神 康生（琉球大）

35. 子宮 adenomatoid tumor の一例 (発表4分)

JCHO九州病院・放：菊野 亮栄、宮嶋 公貴、平賀 聖久、牧角 健司、
井上 公代、渥美 和重、水島 明
同・産婦人科：榊原 優
同・病理：岩崎 健

36. 約50年前の遺残ガーゼによる骨盤内嚢胞性腫瘍の一例 (発表4分)

浜の町病院・放：今福 輝、瀬戸口太郎、中武 裕、津嶋久美子、
角南 俊也
同・産婦人科：上岡 陽亮
同・病理：米田 玲子

37. 悪性卵巣腫瘍との鑑別に苦慮した卵巣富細胞性線維腫の1例 (発表4分)

小倉医療センター・放：和田 憲明、川波 哲
同・産婦人科：川越 秀洋、大蔵 尚文
同・臨床検査科：中山 正道

38. 腹膜妊娠の1例 (発表4分)

中津市民病院・放：菊池由生子、境 昌弘、日高 啓
同・産婦人科：松本 治伸

39. Dual layer spectral CTの仮想単純CT：副腎腺腫における信頼性 (発表5分)

九州大・臨放：高山 幸久、西江 昭弘、牛島 泰宏、石松 慶祐
同・先進画像：浅山 良樹
同・分イ：中山 智博、久保雄一郎

40. 後腹膜 solitary fibrous tumor の1例 (発表4分)

新小倉病院：岩政 理花、平方 良輔
同・外科：西中 秀和、横田 太郎
九州大・形態機能病理：古賀 裕

41. 下大静脈後尿管の一例 (発表4分)

済生会唐津病院・放：平田智佳子、深堀 哲弘
同・内科：島田 不律
佐賀大・放：入江 裕之

42. 悪性腫瘍との鑑別が困難であった緩和型胃アニサキス症の1例

（発表4分）

今給黎総合病院・放：中野 翼、桑水流絵梨奈、篠原 哲也、鉾立 博文、
中禮 久彦、大久保幸一
同・消内：奈良 博文
同・消外：小倉 芳人
同・病理：白濱 浩
鹿児島大・放：吉浦 敬

43. 盲腸軸捻転症の2例

（発表4分）

久留米大・放：溝口 圭輔、角 明子、江畑 智広、安陪 等思
同・医療センター：内田 政史
同・救急：橋本 圭司

44. 巨大食道憩室を伴った Jackhammer 食道の1例

（発表4分）

九州大・臨放：吉満 凛吾、西牟田雄祐、甲斐 聖広、鶴丸 大介、
西江 昭弘、浅山 良樹
同・病態制御内科：畑 佳孝、伊原 栄吉
同・消化器・総合外科：木村 和恵

45. 小腸脂肪芽腫の一例

（発表4分）

佐賀県好生館・放：吉永 優、相部 仁、近松 沙樹、樋口賢太郎、
森田孝一郎、西原雄之介、安座間真也
同・小児外科：村守 克己
同・病理：森 大輔

46. ABUSおよびマンモグラムで指摘される病変の一致性の検討

（発表5分）

大分医療センター・放：岸川 浩尚、中村 雄介
同・婦人科：岡田さおり
同・外科：椛島 章

47. 2019年に熊本大学病院で経験した造影CT後の重症急性副作用の5例

（発表5分）

熊本大・画診：林 英孝、尾田済太郎、井上 泰平、木藤 雅文、
永山 泰教、中浦 猛、池田 理
同・中央放：坂部 大介、寛 清孝、徳永 美紀、羽手村昌宏

「磁化率を味方に、もっと脳MRI画像診断を好きになる」

弘前大学大学院医学研究科 放射線診断学講座 教授 掛田 伸吾 先生

第2会場（第3研修室）

治療1

9:30 ~ 9:56

座長：辻 千代子（久留米大）

48. DWIBSを用いて放射線治療計画を行った白血病神経浸潤の一例（発表4分）

浜の町病院・放：吉川真由美、舩本 博史

49. 非小細胞肺癌に対する同時化学放射線療法に伴う放射線肺炎の発症頻度とステロイド投与の評価

（発表5分）

産業医大・放：森崎 貴博、大栗 隆行、矢原 勝哉、中原 惣太、
垣野内 祥、板村 紘英、興梠 征典
同・呼内：川波 敏則、矢寺 和博

50. 子宮頸癌に対する根治的放射線照射後の難治性小腸出血の1例（発表4分）

佐賀大・放：大平 啓一、今泉 猛、大石 光寿、入江 裕之

51. 食道癌に対する根治的化学放射線治療におけるサルコペニアの影響（発表5分）

熊本大・放治：大津家裕仁、松山 知彦、渡壁 孝弘、二ノ村 聖、
斉藤 哲雄、東家 亮、大屋 夏生

治療2

9:56 ~ 10:22

座長：板谷 貴好（大分県立病院）

52. 当院における子宮頸癌に対する根治的放射線治療の治療成績（発表5分）

福岡大・放：中根慎一郎、赤井 智春、長町 茂樹、吉満 研吾

53. IMRTで良好な局所制御を得た頭部血管肉腫の1例（発表4分）

琉球大・放：草田 武朗、平安名常一、有賀 拓郎、前本 均、
牧野 航、石川 和樹、山形 航、金城 優志、
村山 貞之

54. 単発骨転移に対する定位放射線治療の治療成績（発表5分）

九州大・臨放：稻盛 真人、浅井佳央里、中島 孝彰、西江 昭宏
同・臨床腫瘍：吉武 忠正
同・放医・ネ：松本 圭司、白川 友子、塩山 善之
同 保健：佐々木智成

55. 下大静脈から右房・右室への進展を伴う肝細胞癌に対する寡分割照射の一例（発表4分）

鹿児島大・放：中之蘭良太、高江 洌伸、仮屋 圭佑、上山 友子、
伊藤宗一郎、吉浦 敬
同・消内：笠井 亜衣、熊谷公太郎、井戸 章雄

骨軟部

10:22 ~ 10:52

座長：轟木 陽（産業医大）

56. Dual energy CTが腫瘍性病変との鑑別に有用であった足部痛風結節の一例（発表4分）

長崎大・放：鬼塚 祥子、大木 望、上谷 雅孝
同・整外：野村賢太郎、富田 雅人
同・病理：福岡 順也

57. *Mycobacterium chelonae* による多発骨髓炎の一例 (発表 4 分)

北九州市立医療センター・放：中村 勇星、渡辺 秀幸、笠井 尚史、田原圭一郎、
柿原 大輔、田中 厚生、平木 嘉樹、野々下 豪
同・総合診療科：内田勇二郎

58. Myxoinflammatory fibroblastic sarcoma の一例 (発表 4 分)

産業医大・放：平野七津美、青木 隆敏、寺澤 岳、千原ちひろ、
林田 佳子、興梠 征典
同・整外：田島 貴文、酒井 昭典
同・第2病理：田崎 貴嗣
同・第1病理：松山 篤二、久岡 正典

59. 非典型的な画像所見を呈した骨膜性骨肉腫の一例 (発表 4 分)

九州がんセンター・画診：田畑 公佑、陣内三佳子、井本 圭祐、高津 憲之、
澤本 博史、楠本 千絵、篠崎 賢治
同・整外：横山 良平
同・病理：田口 健一
九州大・病理：小田 義直

60. 結核性膝関節炎の一例 (発表 4 分)

NHO大牟田病院・放：平井 徹良、熊副 洋幸
同・呼内：長岡 愛子、若松謙太郎、川崎 雅之

症例検討会

2月8日（土） 16：25～17：40

第1会場（ホール）

司会 山 口 健（佐賀大）

西 原 正 志（佐賀大）

【症例 1】20歳台 女性

【主訴】なし(頭痛精査目的の MRI で異常を指摘)

【現病歴】

約 1.5 年前より左耳閉感を自覚していたが受診はしていなかった。今回、右項部痛があり、前医を受診し、MRI で異常を指摘されたため、当院脳神経外科を受診した。

【既往歴】特記事項なし

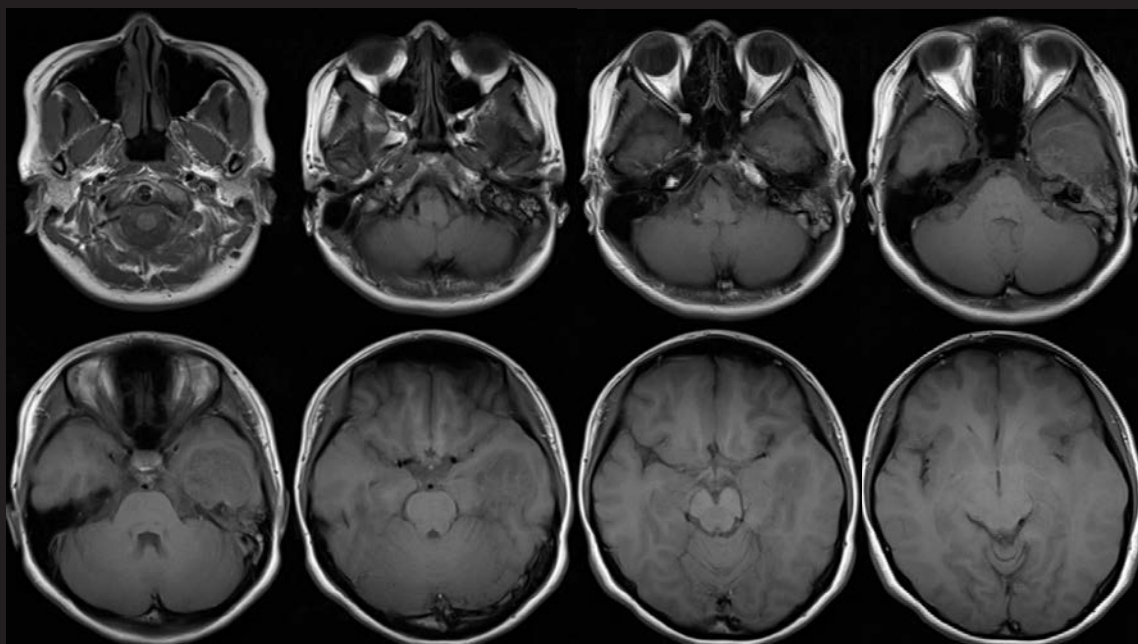
【神経学的所見】

左低音域で聴力低下あり、時折耳鳴あり
顔面神経麻痺なし

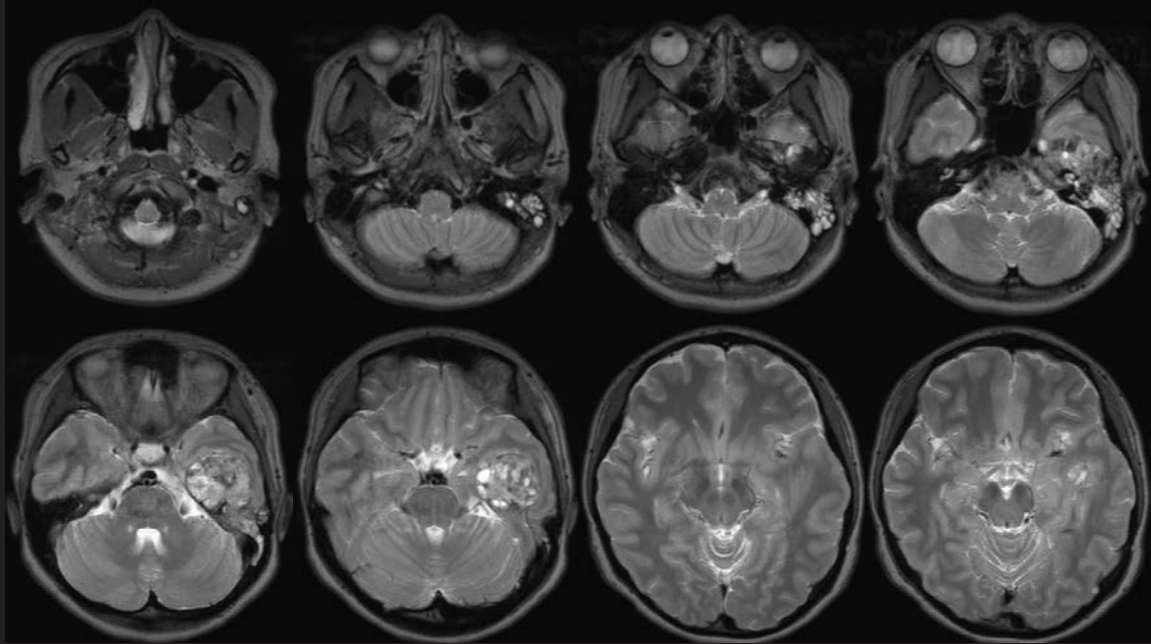
【血液検査】

血算・血液生化学に特記所見なし

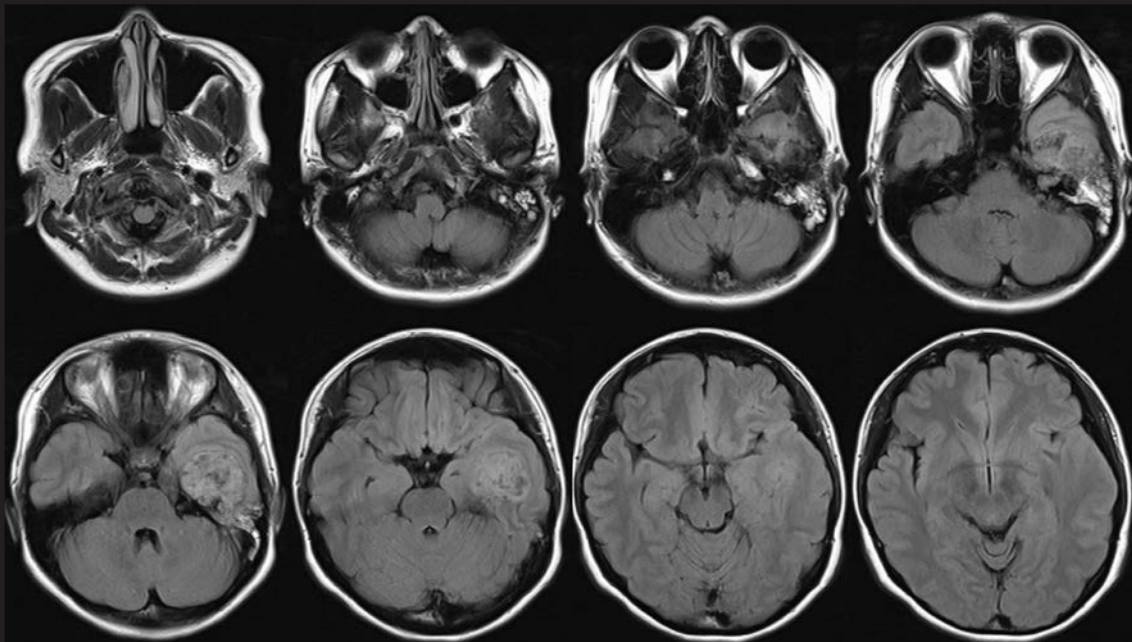
T1WI



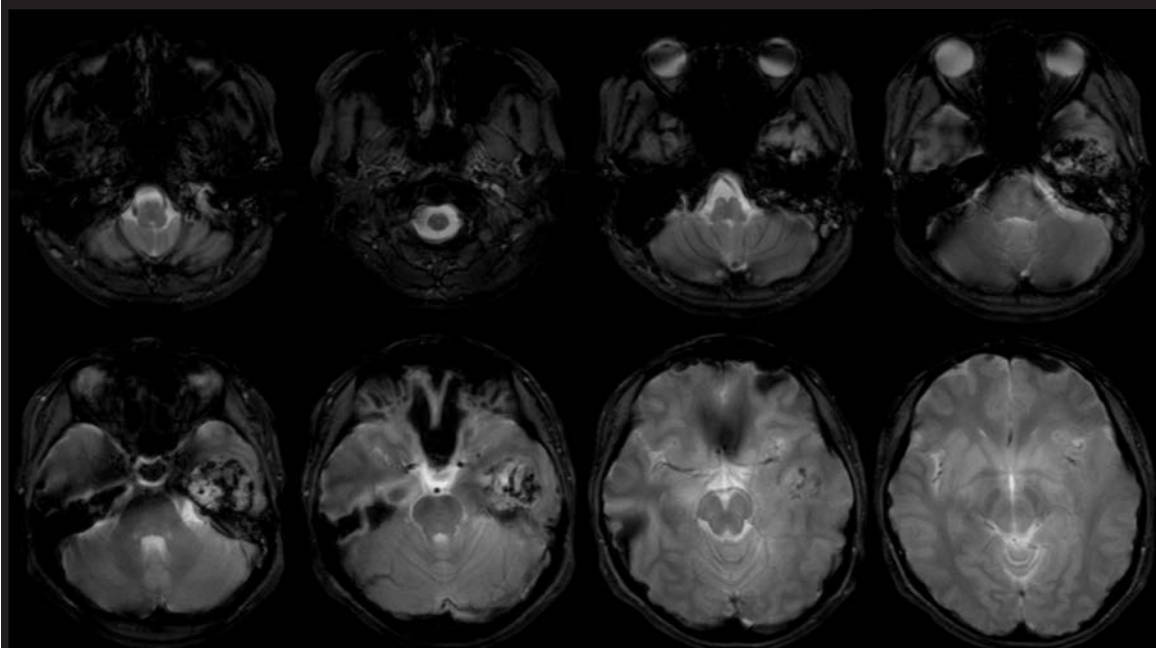
T2WI



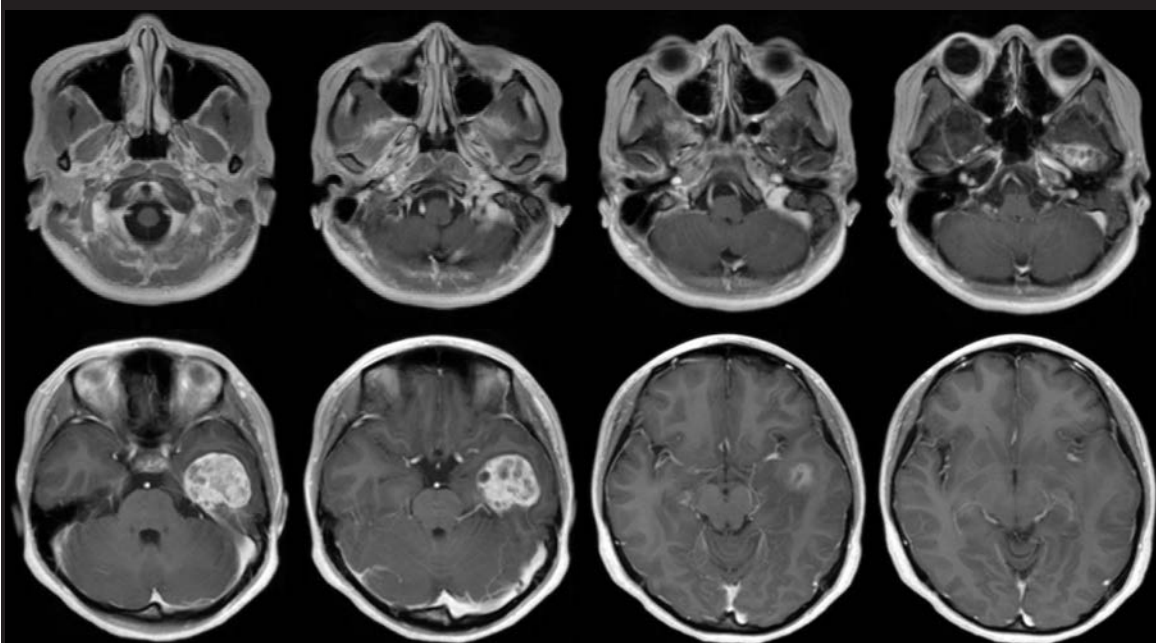
FLAIR



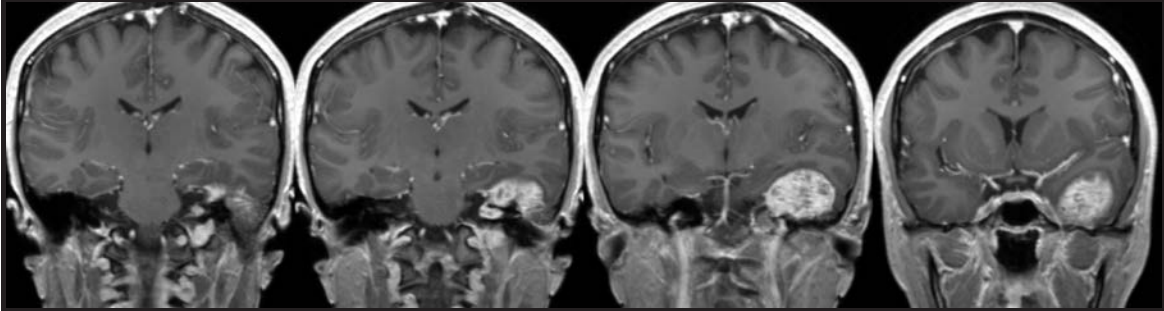
T2*WI



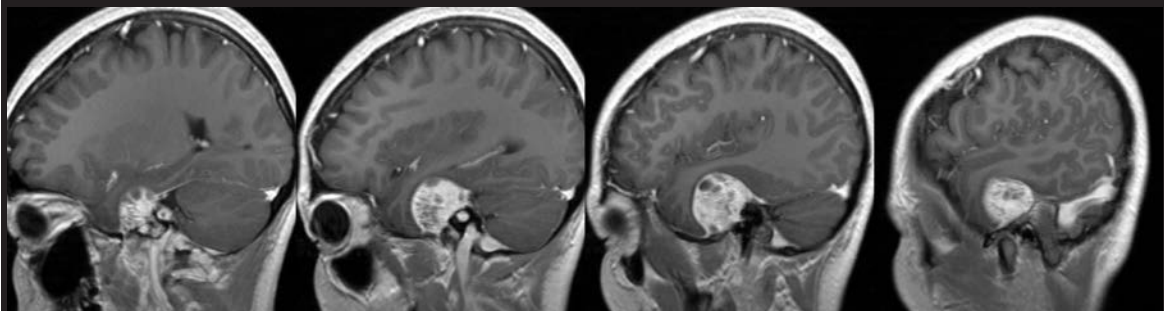
T1WI C+ axial



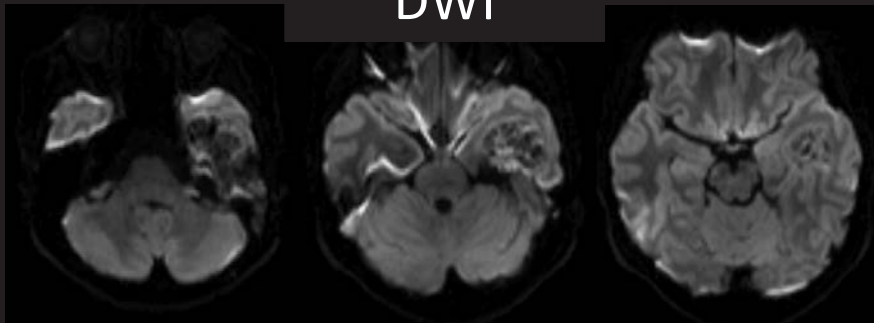
T1WI C+ coronal (P→A)



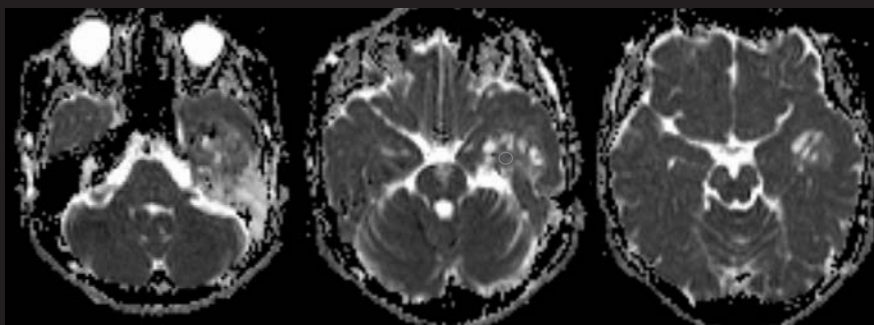
T1WI C+ sagittal (R→L)



DWI

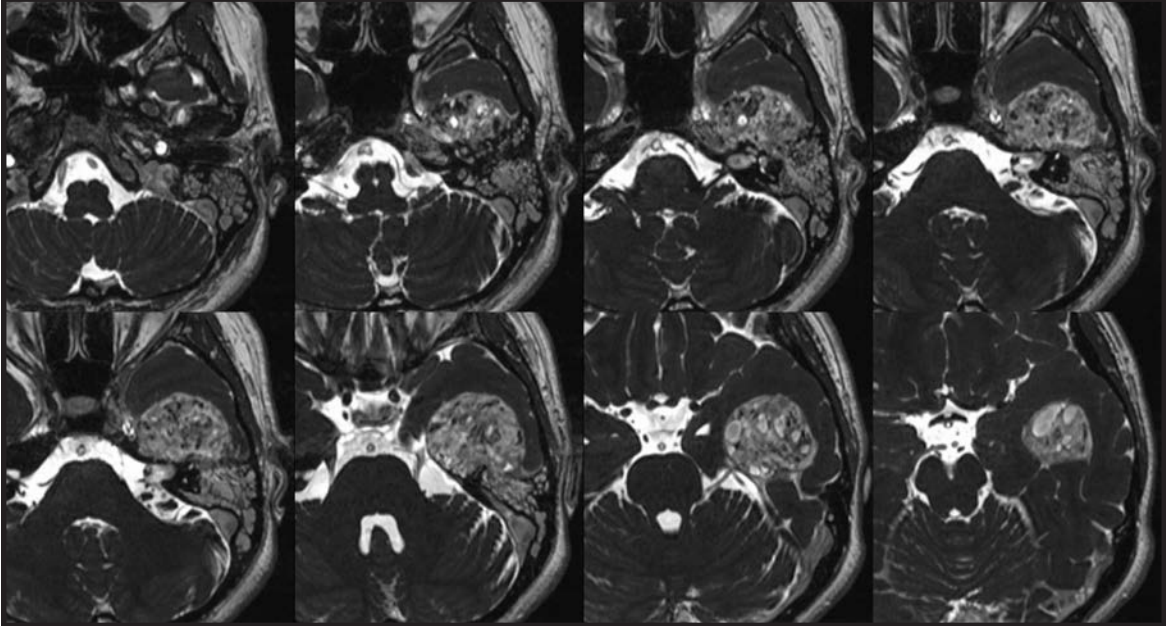


ADC maps

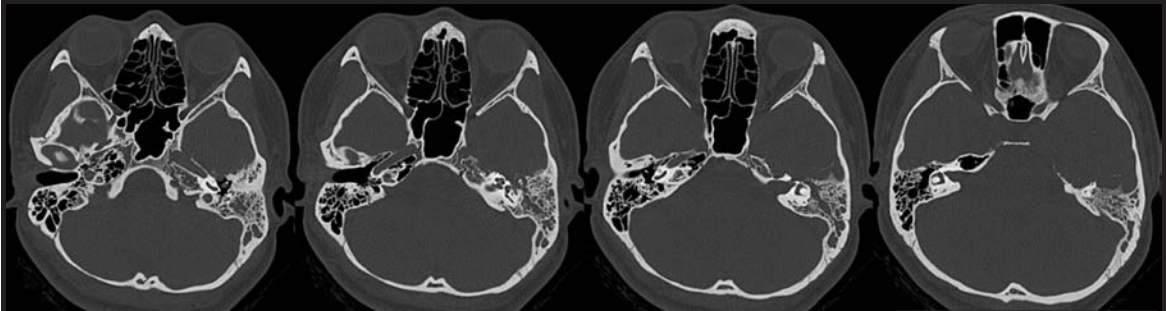


○ ADC: $1.01 \times 10^{-3} \text{ mm}^2/\text{s}$

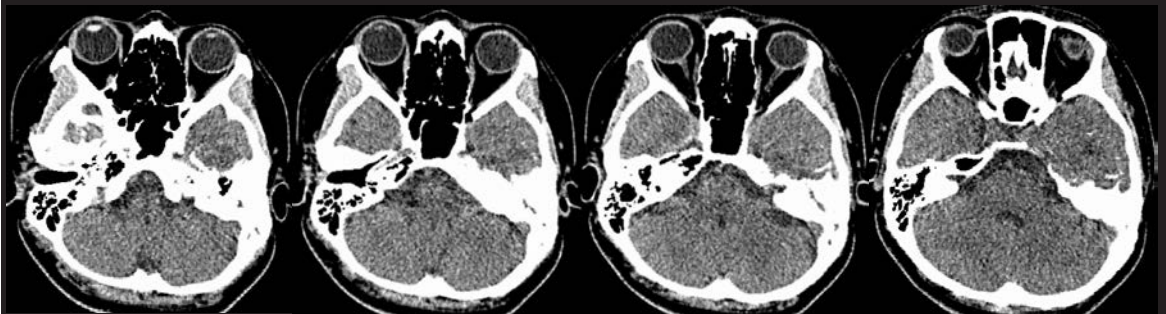
CISS C+



単純 CT



WL 800, WW 3000



WL 40, WW 100

【症例 2】2 歳男児

【主訴】右後頭部腫瘍

【現病歴】

生来健康で、成長・発達に異常はなかった。6ヶ月前に両親が右後頭部の腫瘍に気づいたが、外傷に伴う血腫と考え、放置していた。その後、縮小しなかったため、近医を受診した。頭部 CT で腫瘍を指摘されたため、精査・加療目的に当院脳神経外科を受診した。

【既往歴・家族歴】特記事項なし

【現症】

身長: 91 cm, 体重: 13.5 kg

体温: 37.7 °C, 血圧: 100/50 mmHg, 脈拍 120 /min

頭部: 右後頭部に軟らかい腫瘍を触知, 圧痛なし

神経学的所見: 特記事項なし

血液検査

【血算】

WBC 6500 / μ l, RBC 4.29×10^6 / μ l, Hb 11.2 g/dl, Plt 33.8×10^4 / μ l

【生化学】

AST 37 U/l, ALT 11 U/l, LDH 509 U/l, ALP 965 U/l, BUN 12.2 mg/dl, Cr 0.28 mg/dl, CRP 0.00 mg/dl

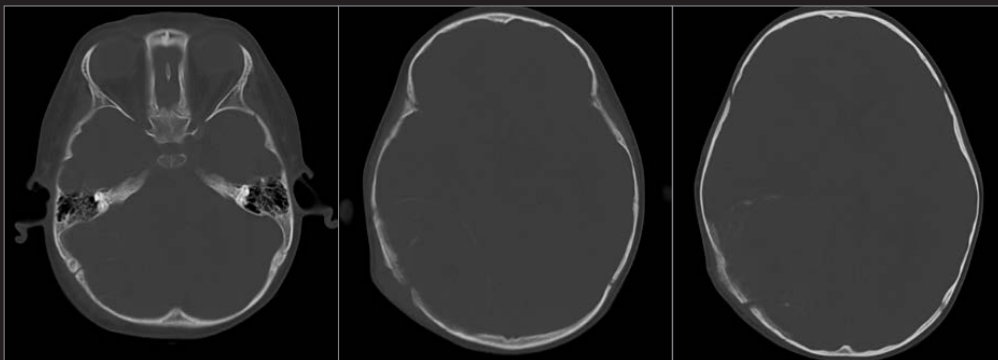
【腫瘍マーカー】

AFP 0.9 ng/dl, CEA 3.1 ng/dl, Pro-GRP 7533 pg/ml, IL-2R 1408 U/ml

単純 CT



WL 40, WW 100

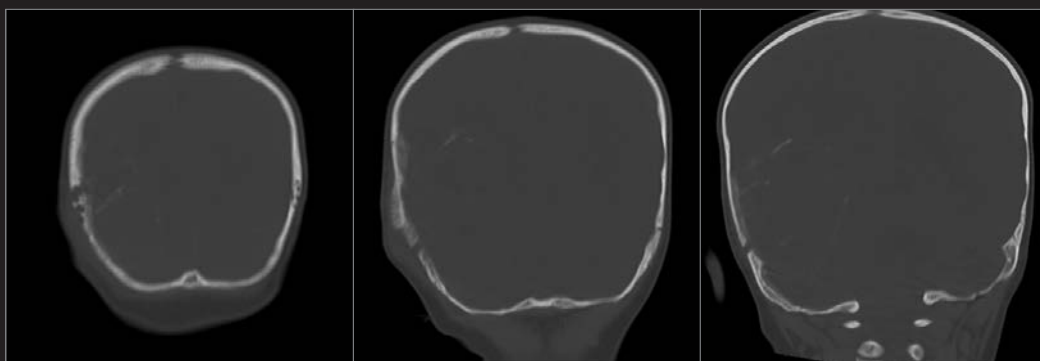


WL 800, WW 3000

単純 CT (冠状断再構成)

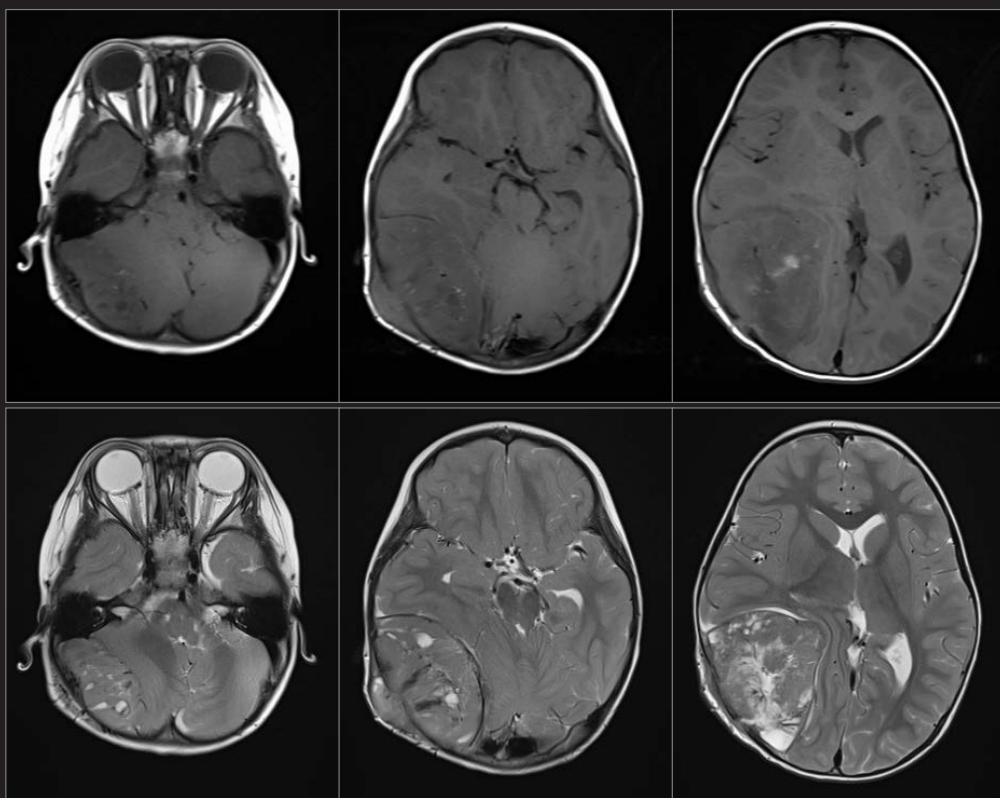


WL 40, WW 100

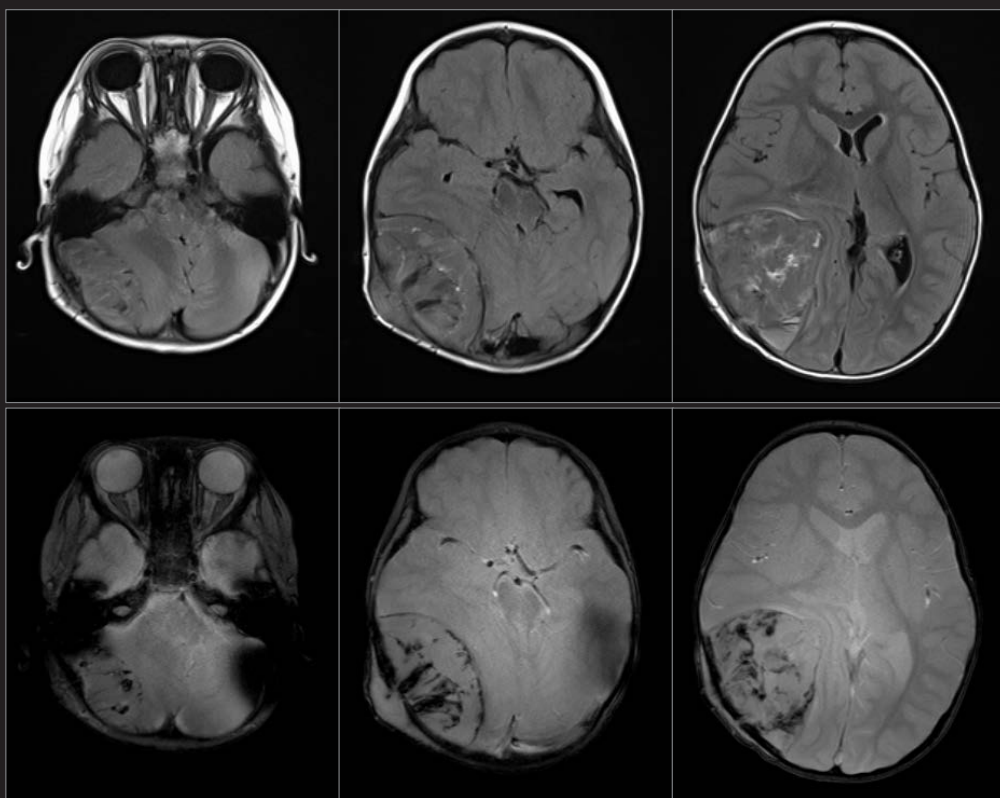


WL 800, WW 3000

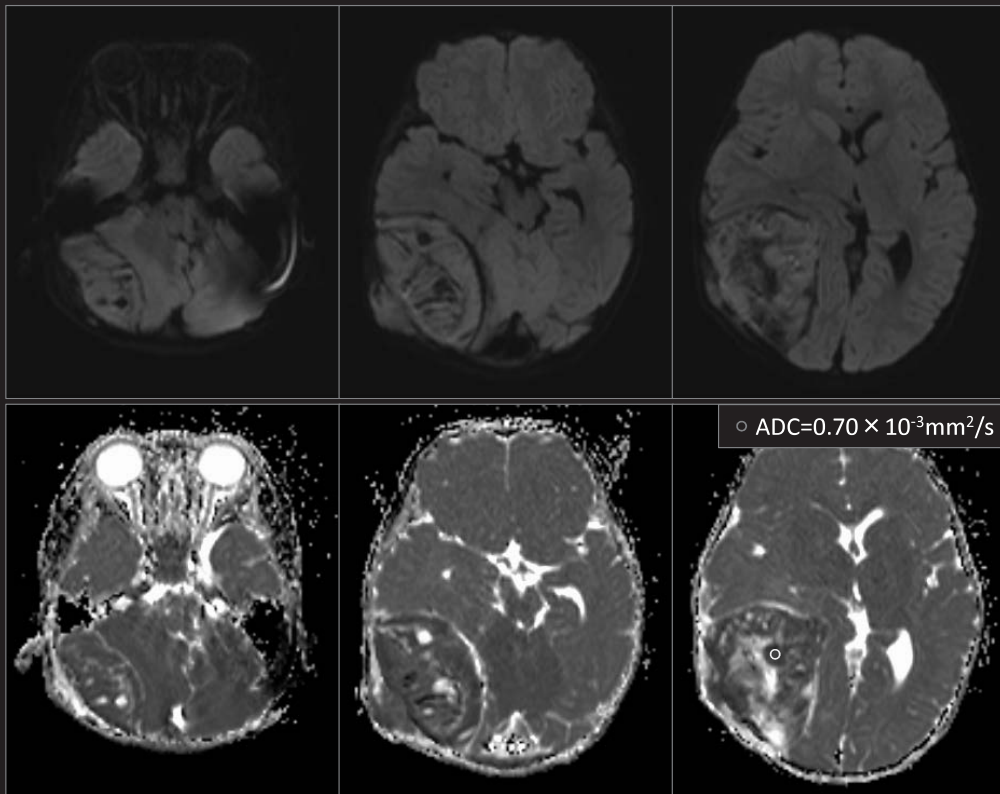
MRI(上段:T1WI, 下段:T2WI)



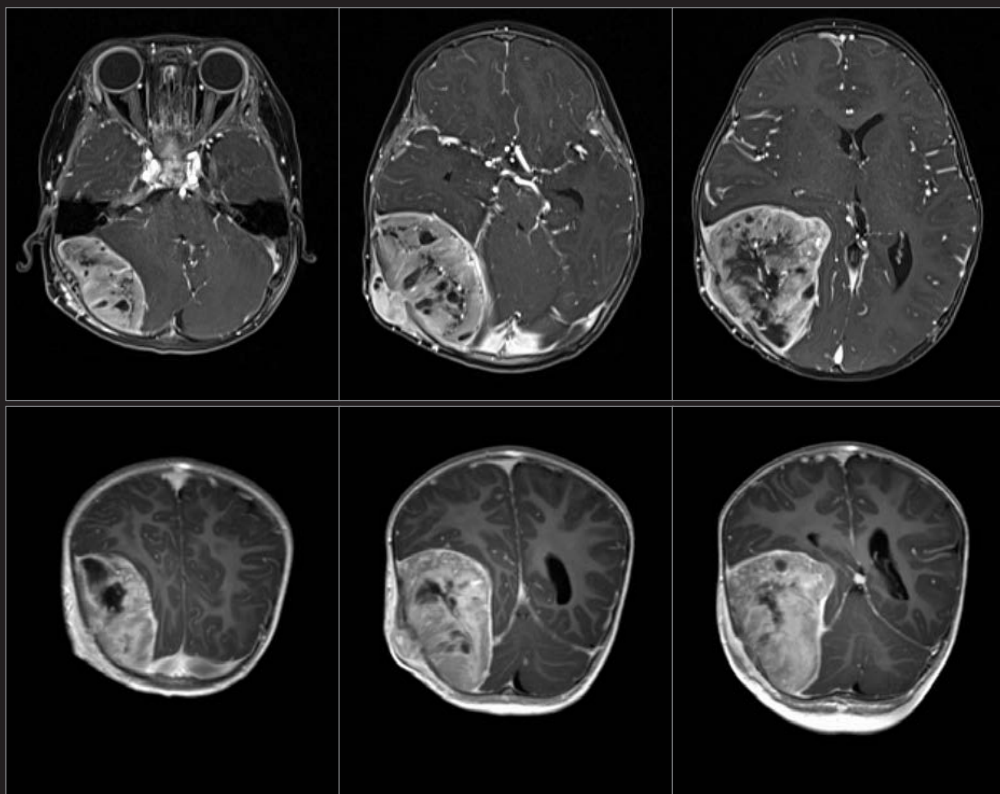
MRI(上段:FLAIR, 下段:T2*WI)



MRI(上段:DWI, 下段:ADC maps)



MRI(造影後VIBE)



【症例 3】8 歳 男児

【主訴】発熱，咳嗽

【現病歴】

1 ヶ月程前に発熱，軽度の咳嗽のため，近医を受診．血液検査で炎症所見の上昇を認め，マイコプラズマ肺炎を疑われた．抗生剤で加療するも改善なく，胸部レントゲン写真で縦隔陰影の拡大も見られたため紹介となった．

【既往歴】肺炎

【身体所見/現症】

身長 129.4 cm，体重 22.7 kg (2 週間程前:23.2 kg)

体温 37.9℃，呼吸数 20 回/分 脈拍数 105 回/分，血圧 105/65 mmHg，SPO₂ 98 %(room air)

呼吸音異常なし，頸部に明らかなリンパ節触知なし

血液検査所見

【血算】

WBC 4300 / μ L (Ne 65 %，Ly 28.7 %，Mono 6.1 %，Eo 0 %，Ba 0.2 %)

Hb 11.7 g/dL，Plt 35.1 $\times 10^4$ / μ L

【生化学】

TP 8.0 g/dL，BUN 7.0 mg/dl，Cr 0.43 mg/dl，T-Bil 0.5mg/dl

AST 45 U/L，ALT 21 U/L，LDH 573 U/L，ALP 445 U/L， γ -GTP 31 U/L，

Na 136 mmol/l，K 4.2 mmol/L，Cl 99 mmol/L，Ca 9.1 mg/dl

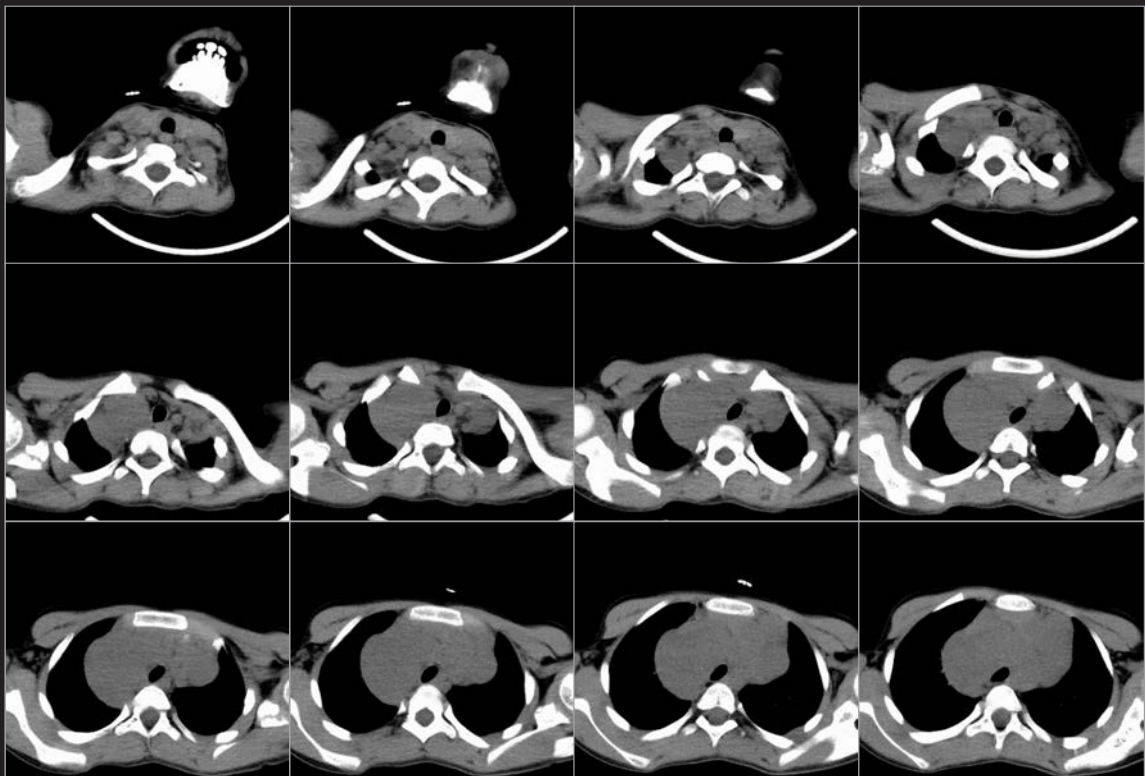
CRP 0.79 mg/dl，IL-2R 1346 U/mL

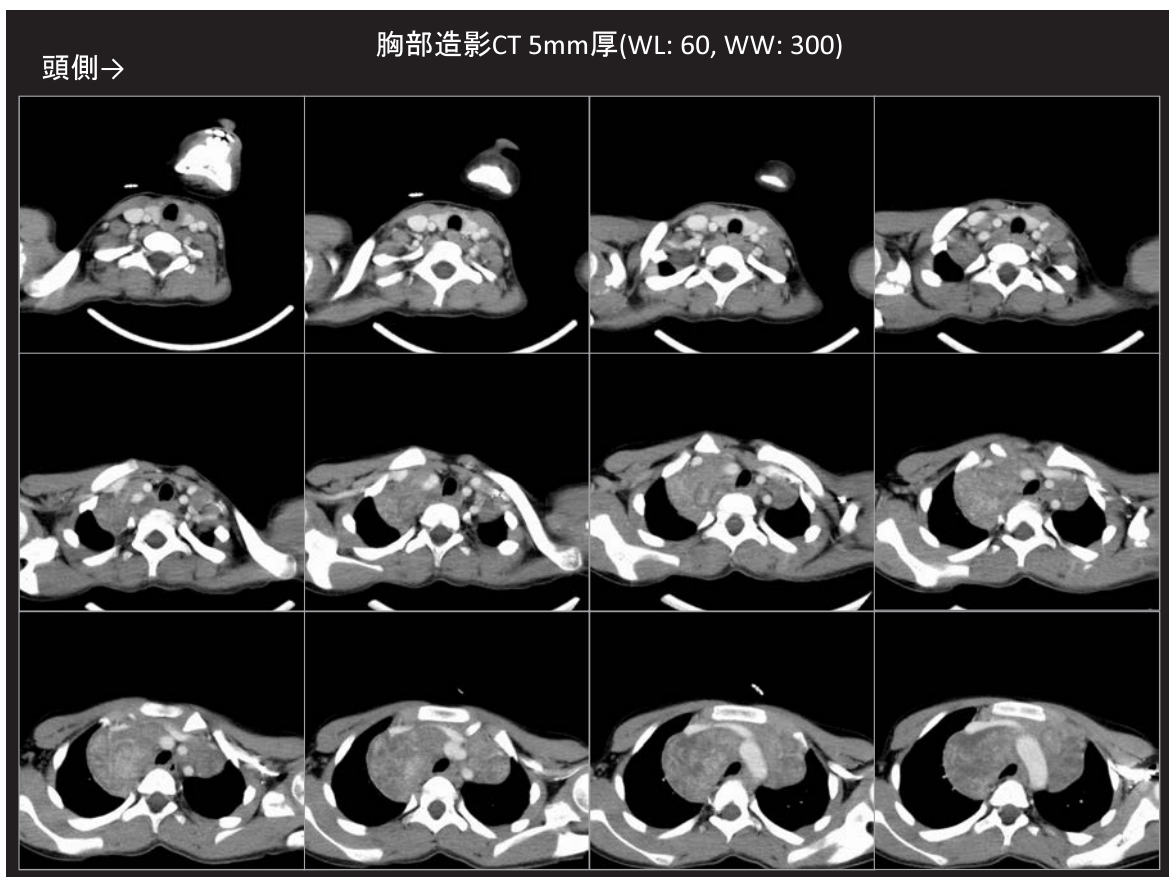
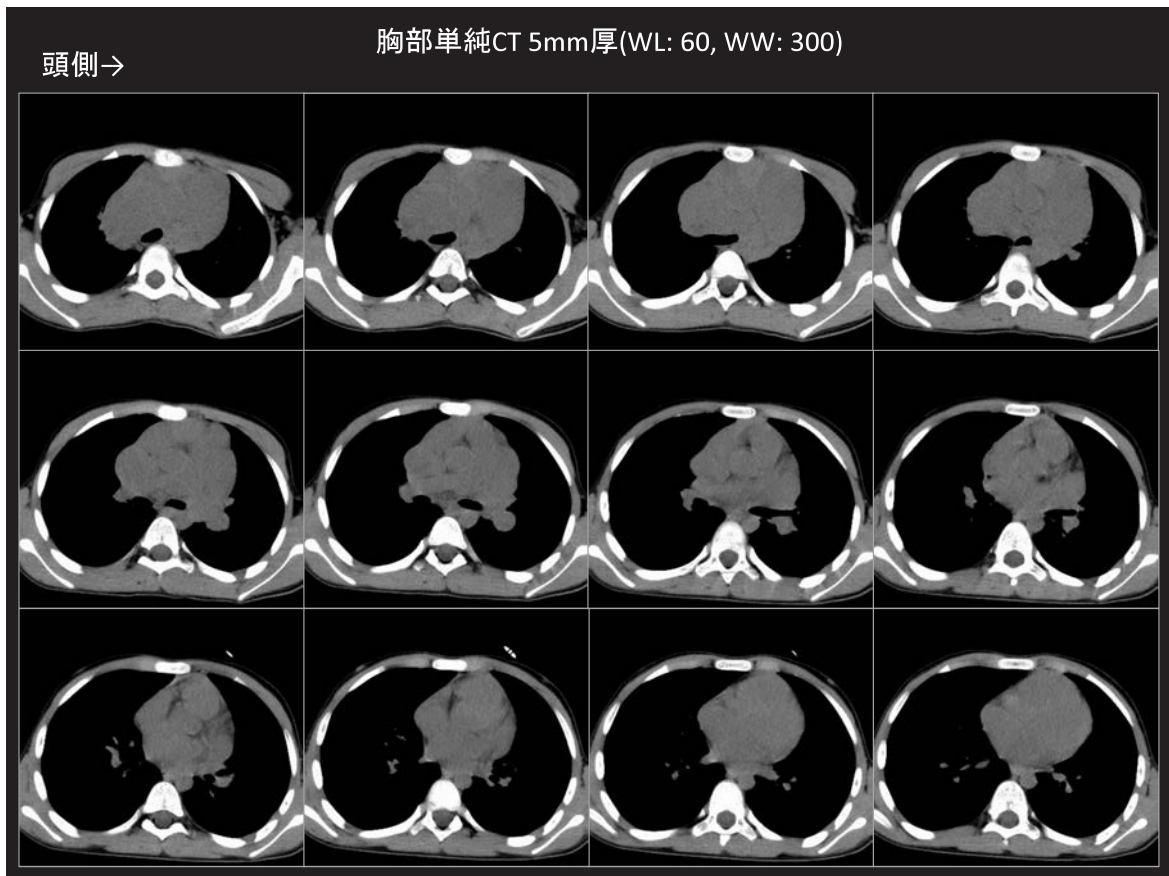


胸部単純写真正面像

頭側→

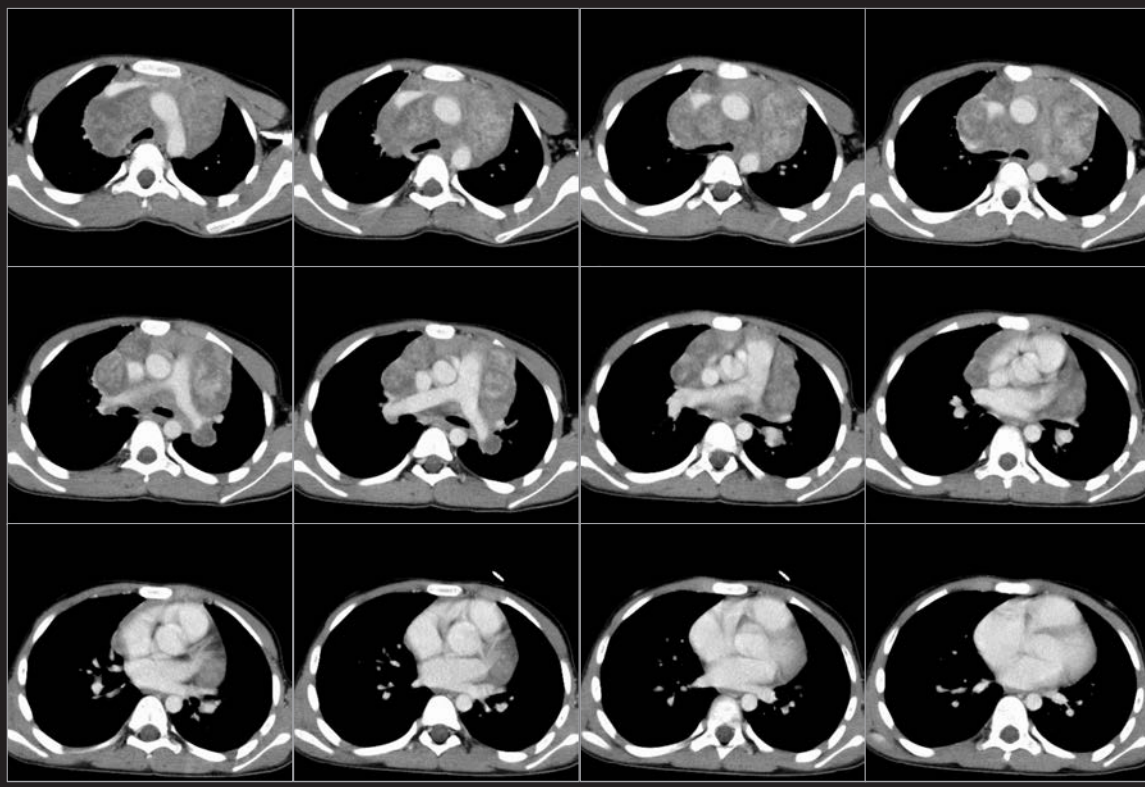
胸部単純CT 5mm厚(WL: 60, WW: 300)





頭側→

胸部造影CT 5mm厚(WL: 60, WW: 300)



単純

胸部CT 5mm厚(WL: 60, WW: 300)



造影



FDG-PET/CT

○ SUVmax:
early = 11.63
delay = 15.09



【症例 4】40歳台 女性 G4P2

【主訴】骨盤内腫瘍

【現病歴】

5 年前より小さな子宮筋腫疑いの病変を指摘されていた. 2 か月前に婦人科検診にて 7 cm 程の骨盤内腫瘍を指摘され, 当院紹介.

【既往歴】虫垂炎に対し手術

【診察所見】

腔鏡診: 子宮頸部は鳩卵大

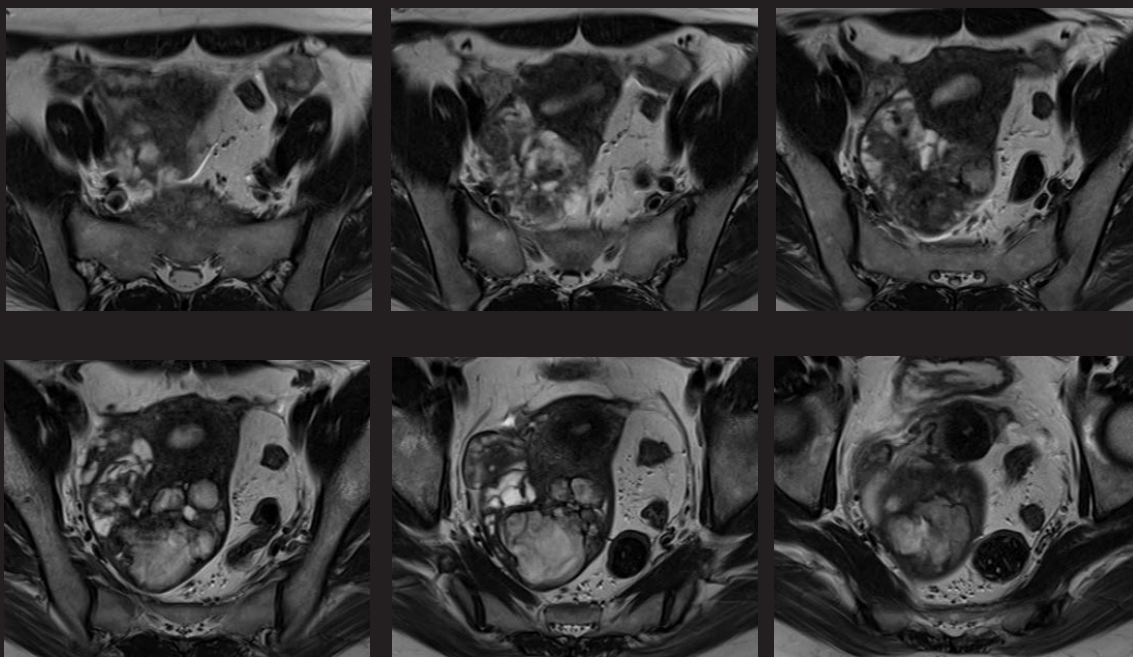
内診: 子宮体部は超鶏卵大, 圧痛なし

【血液検査】

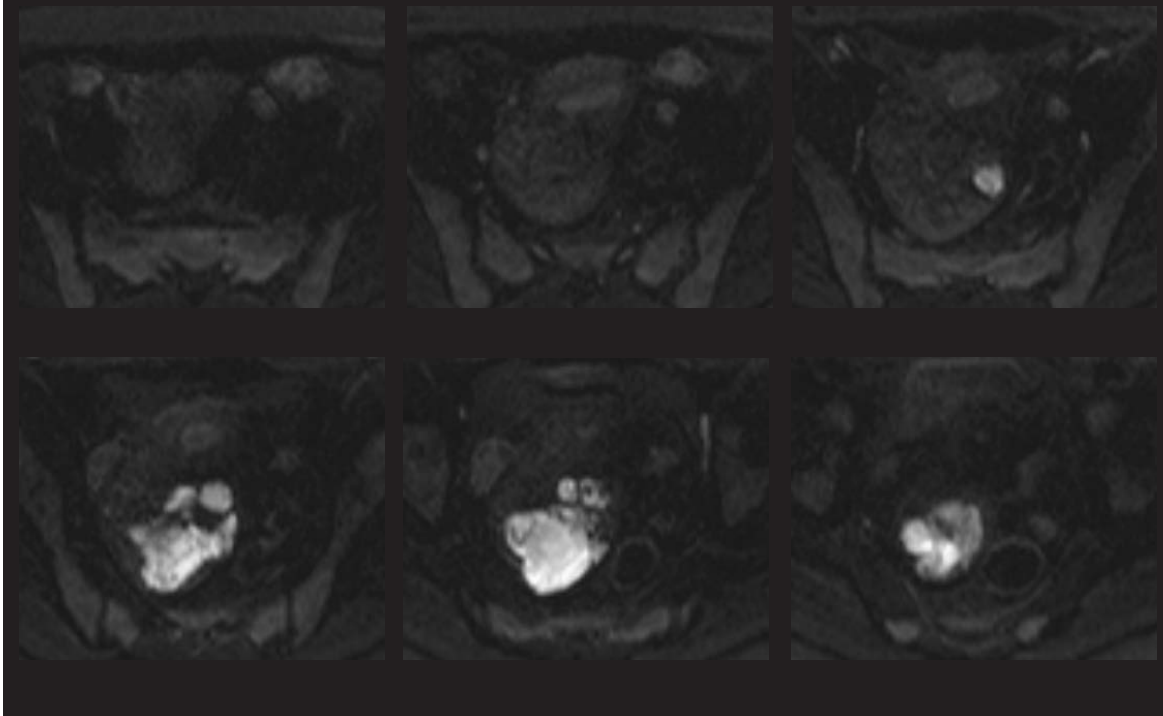
腫瘍マーカー: CA125 11 IU/ml, CEA 0.8 ng/ml, CA19-9 9 IU/ml

その他の血算・生化学に特記所見なし

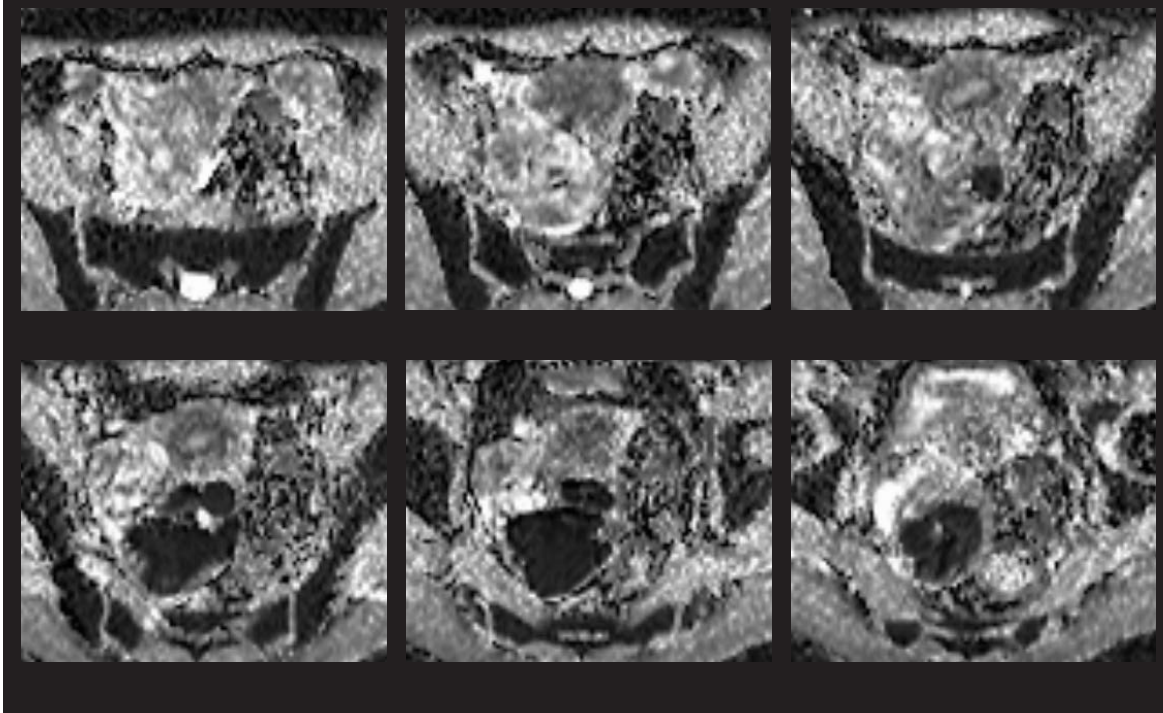
T2WI 軸位断



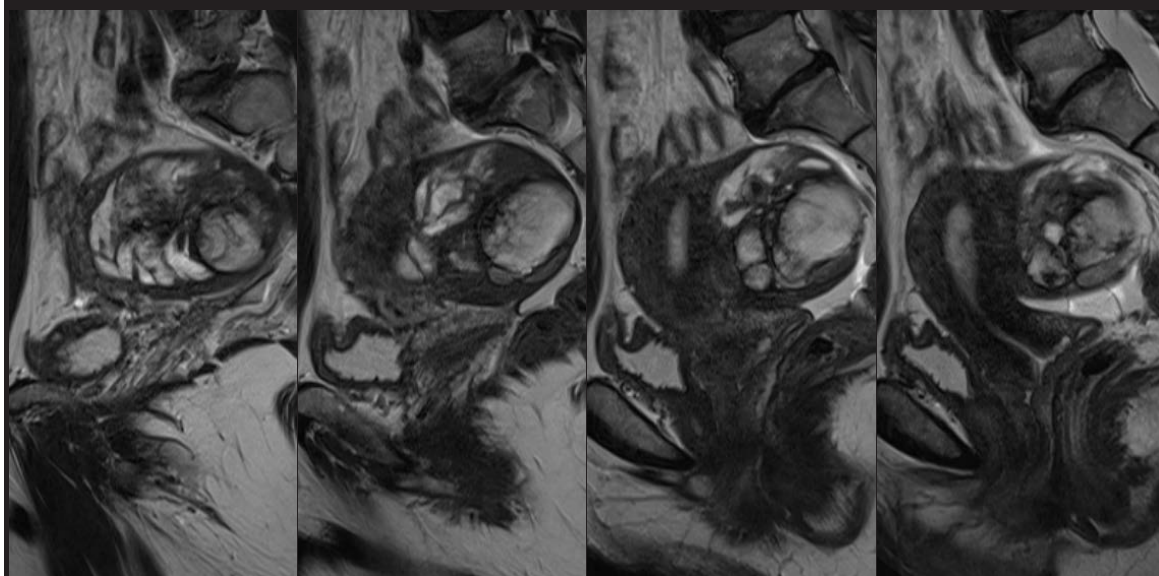
DWI(b = 1000)



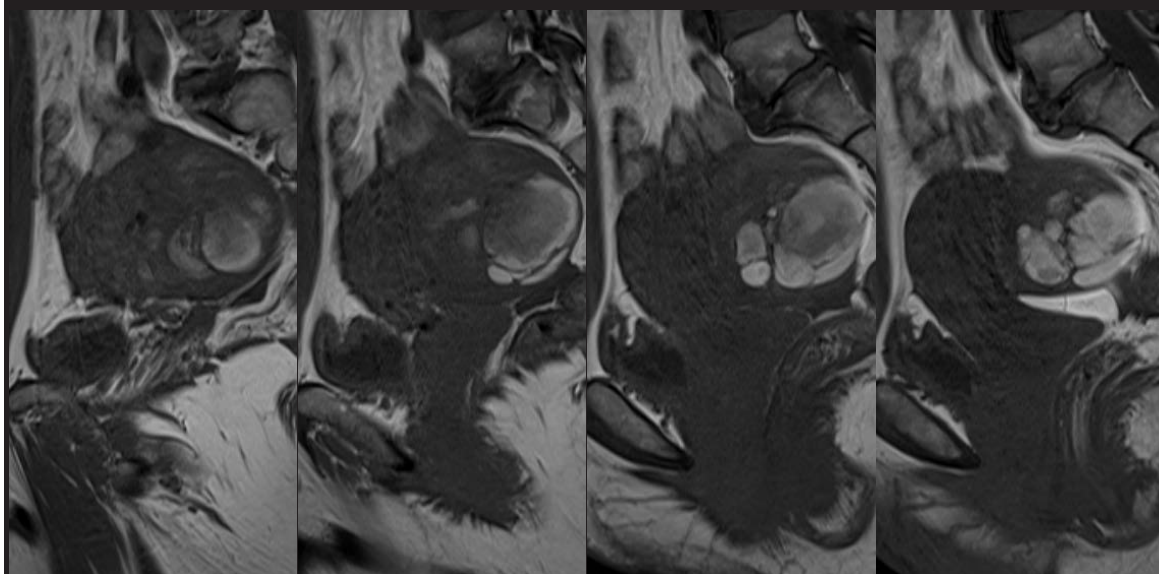
ADC maps



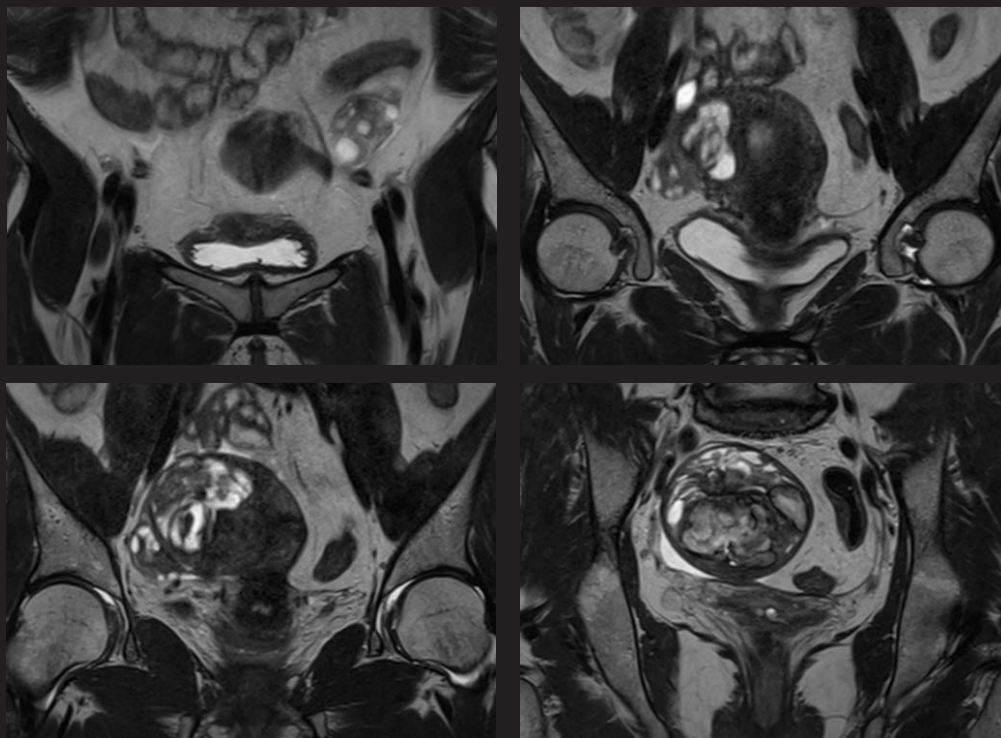
T2WI 矢状断



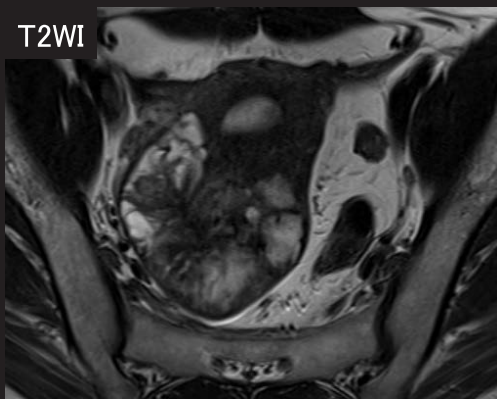
T1WI 矢状断



T2WI 冠状断

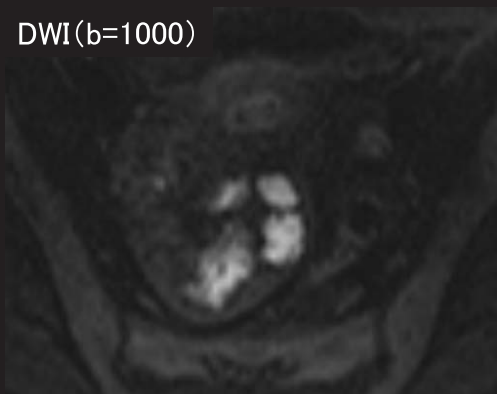


T2WI

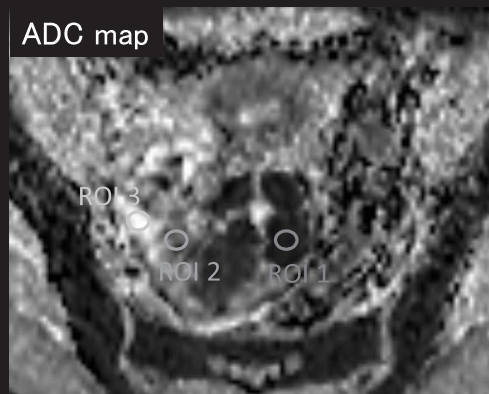


- ROI 1 ADC: $0.3 \times 10^{-3} \text{ mm}^2/\text{s}$
- ROI 2 ADC: $1.1 \times 10^{-3} \text{ mm}^2/\text{s}$
- ROI 3 ADC: $2.9 \times 10^{-3} \text{ mm}^2/\text{s}$

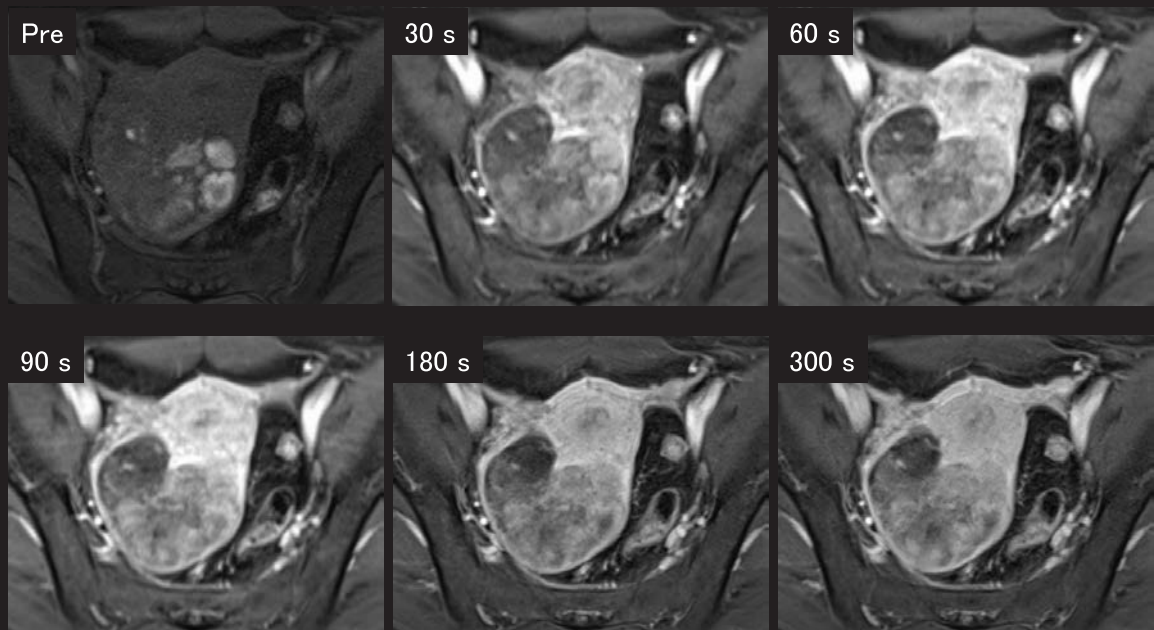
DWI(b=1000)



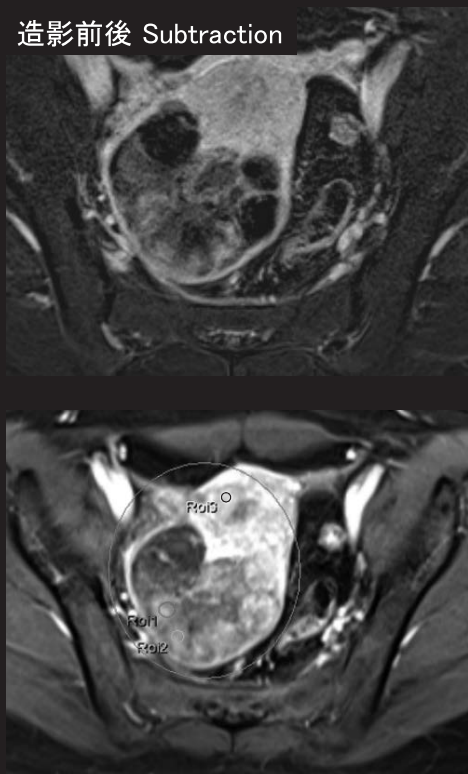
ADC map



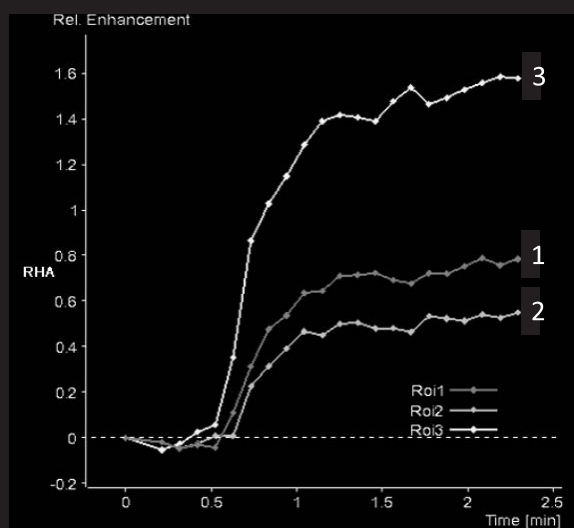
Dynamic study

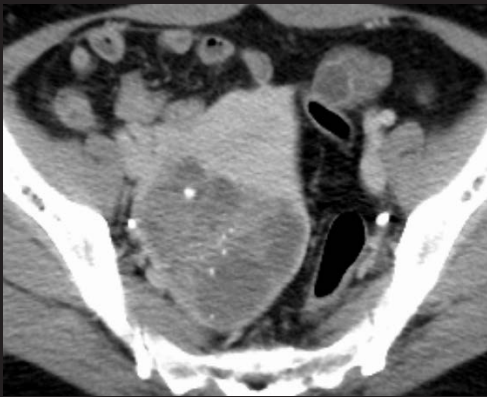


造影前後 Subtraction



Time intensity curve





単純

80 s

240 s

再構成矢状断(80秒後)



再構成冠状断(80秒後)



【症例 5】60歳台 男性

【主訴】左陰囊の硬結

【現病歴】

2 年前より左陰囊の硬結を自覚していたが、放置していた。検診で尿潜血異常があり、近医泌尿器科受診した際に超音波で左精巣腫瘤を指摘されたため、当院泌尿器科を受診した。

【既往歴】左腎結石

【診察所見】

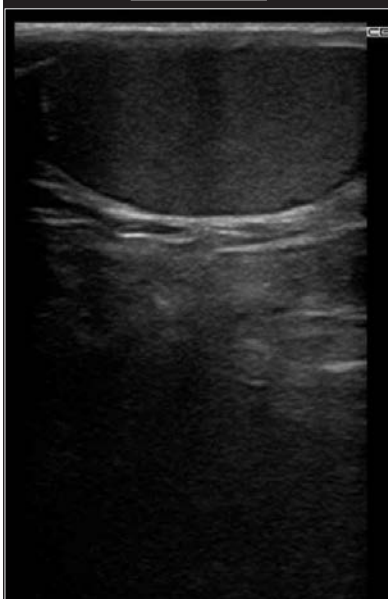
左陰囊に硬結あり。圧痛や自発痛はなし。

【血液検査】

腫瘍マーカー（AFP, PSA, HCG, sIL-2R）は正常範囲内。
血算・生化学所見に特記すべき異常値なし。

超音波

右精巣



左精巣



カラードップラー



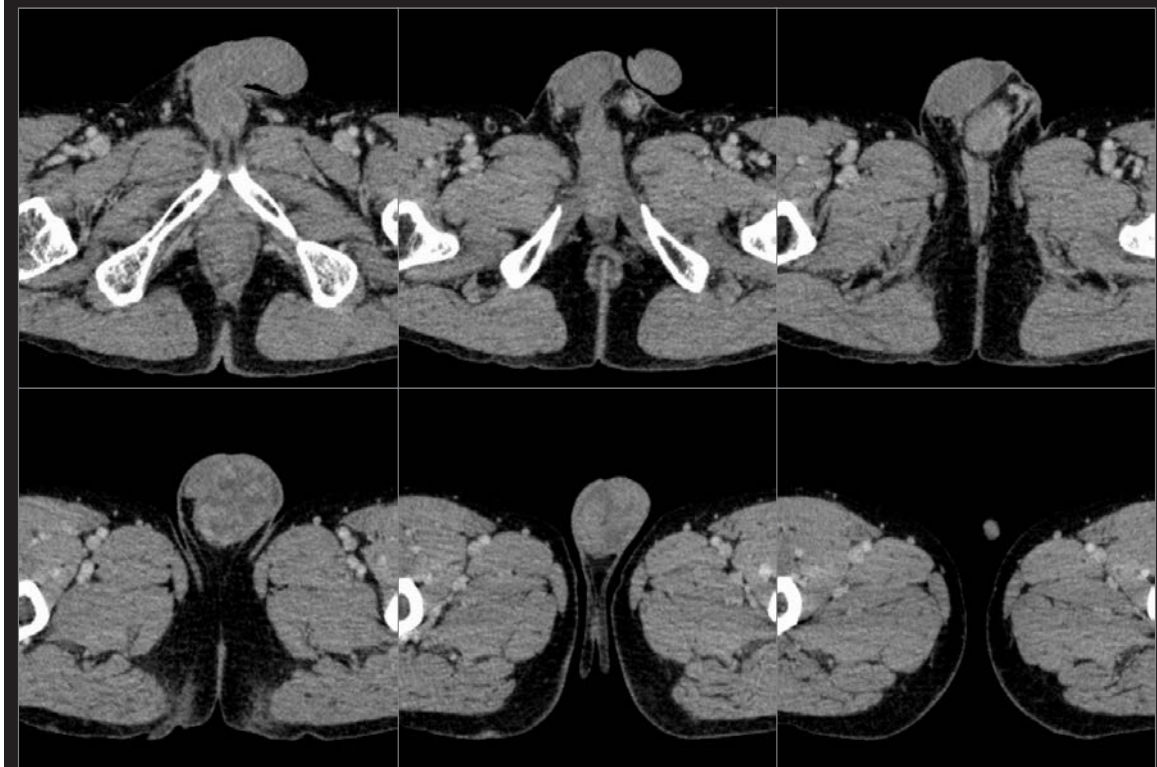
単純CT (軸位断)



造影CT (40s, 軸位断)



造影CT (90s, 軸位斷)



造影CT (40s, 冠状斷再構成)



[illegible]

[illegible]